

開明PTA新聞

【第52号】
開明中学校・高等学校
電話/06-6932-4461
発行責任者
PTA広報委員会

月
日
()



開明大学に
参加しませんか？
卒業生有志による
企画メンバー募集中!



3年B組 副担任
永川 美咲

ご卒業おめでとうございます。仲間、家族、多くの人に支えられて来た今日を忘れず、感謝の心を力に変えて、それぞれの未来へ羽ばたいてください。皆さんの未来を心より応援しています。



3年B組 担任
学年副主任
横山 成基

「感謝」
卒業おめでとう。
6年間または3年間ありがとう。
仲間と過ごした時間を力に
自分らしく進んでください。
応援しています。



3年E組 担任
学年主任
工藤 康晴

「人生の楽しみ方」
懸命に生きよ。そんな君の過去(きのう)は自信になる。懸命に生きよ。そんな君の現在(いま)は支えになる。懸命に生きよ。そんな君の未来(あした)は明るくなる。君達が卒業するにあたって、私はこんなくだらないことしか言えません。ただ、こんなくだらないことを本気で伝えたいから、大きな声で言います。



3年E組 副担任
辰見 毅

「テストは良い。知識など大人になればほとんど忘れてしまおう。それでいい。同じルールの中で力を磨き磨きそれを広げ結果を語ろう。その結果から得る経験こそ宝物だ。」漫画 暗殺教室で殺せんせーが語った言葉です。この受験期で得た経験を糧に、開明でがんばった自分を誇って次の道へと進むみんなを心から応援しています!



3年F組 副担任
辻川 誠

「もうすぐ今日が終わる
やり残したことはないかい
親友と語りあったかい
燃えるような恋をしたかい
一生忘れないような出来事に会えたかい
かけがえのない時間を胸に刻み込んだかい」
かりゆし58 「オワリはじまり」



3年F組 副担任
中村 祥久

卒業おめでとう!
科学技術が発展した現在でも、まだまだ分からないことがたくさんあります。皆さんも進学したら、それぞれの分野で世の中の不可能なことを可能に(breakthrough)して下さい。



3年F組 担任
足立 雄一

「Where there is a will,
there is a way.」

皆さんが将来の目標を達成するためには、これからいくつもの壁を乗り越えなければなりません。皆さんがこれからの努力、充実した人生を送られることを心から願っています。一度きりの人生、自分の可能性を信じて、自分が本当に進みたいと思う道に進んでください。2年間という短い期間でしたが、ありがとうございました。



3年A組 副担任
和田 功

卒業おめでとう。
皆さんが高校1年生になるその時に、本校に戻ってきたこと、何か縁を感じます。ここからがスタートです。開明で学んだこと経験したことを糧に飛躍されることを期待します。



3年A組 担任
田中 勝弥

「自由」
御卒業おめでとうございます。開明での学校生活を終えて、次のライフステージでは、高校生で経験出来なかった「自由」を大いに謳歌してください。何を学び、誰と交流を深め、どのような道を行っていくのか、自分の人生を形作っていくのは、紛れもない皆さん自身です。どうか、有意義な人生を送って行ってください。



3年C組 担任
今井 博之

「卒業おめでとう!」
一緒に卒業を決意して20代を歩きましたが、後悔はありません。僕はこれからも全力疾走で残りの人生駆け抜ける予定なので、君たちもよければ忙しさを言い訳にしないカッコイイ人目指しましょう。「変化が常に進歩とは限りませんが、進歩は常に変化です。」成長するためお互い変化を恐れずに挑戦し続けたいものです。



3年C組 副担任
椋橋 勇太

ご卒業おめでとうございます!
ここまで積み重ねてきた努力と経験は、必ず皆さんを支えてくれます。迷いながらでも構わないので、自分の選んだ道を大切に歩いてください。



3年D組 担任
古田 結真

「歩み続ける勇気を讃えて」
皆さんの歩んできた道は、結果だけでなく、その過程の一つひとつが確かな力になっています。これから先、世の中には正解のない問いがたくさん待っています。今日まで積み重ねてきた経験を胸に、自分を信じ、勇気をもって未来へ踏み出してください。皆さんの歩む道が、希望に満ちたものであることを願っています。



3年D組 副担任
伊藤 さつき

脳は刺激不足で老化する。と言うことは皆さんの数学談話での新たな刺激や教員としての新発見があった私は若返ったと言っても過言ではない。今後、自身も周囲も輝かせる。そんな皆さんであることを願っています。

祝 卒業 おめでとう

卒業生へのメッセージ “煌めく翼”

卒業おめでとう! 高校3年生のみなさん御卒業おめでとうございます。新たなステージに立つ皆さんに、一つお願いがあります。今ここに新しい目標を立ててください。ただしその目標は今の能力、今のやり方で達成できないものにして下さい。もちろん、絶対不可能な目標はだたの無謀です。そうでもないかぎり高い目標を設定してください。状況によっては軌道修正すればいいし、またそうしなくてもいいものでもあります。目標に向けて努力することは成功の約束はしてくれませんが、あなご成長を約束します。また、本を読み、判断力を磨き続けること、そして人生を楽しむことも決して忘れないでください。卒業後「研精而不倦」前向きに進んでください。

卒業おめでとう! 高校教頭 進路指導部長 重康 学
2025年は量子力学が誕生して100周年という年でした。量子力学はミクロな物質に粒子と波の二重性があることの発見からはじまり、科学技術を大きく発展させました。今ではスマホやパソコンなど私たちの日常生活に欠かせない機器を生み出し、AI科学もまた量子力学の成果です。その一方で量子力学は核兵器開発にもつながり、80年前日本は原爆による惨禍を広島、長崎で経験しました。昨年11月、日本とドイツの物理学会が共同でこうした節目の年として「未来への宣言」を発信しました。この中心的な役割を担われたのが本校でも講演いただいた橋本幸士先生です。宣言は核廃絶にむけた核軍縮、国際紛争の平和的解決こそが人類存続に必須であること、特に若者へ向け強く訴えています。卒業するみなさん、このことを心にとめて、更なる歩みを進めてほしいと願っています。

卒業おめでとう! 高校教頭 川崎 徹雄
高校3年生のみなさん御卒業おめでとうございます。新たなステージに立つ皆さんに、一つお願いがあります。今ここに新しい目標を立ててください。ただしその目標は今の能力、今のやり方で達成できないものにして下さい。もちろん、絶対不可能な目標はだたの無謀です。そうでもないかぎり高い目標を設定してください。状況によっては軌道修正すればいいし、またそうしなくてもいいものでもあります。目標に向けて努力することは成功の約束はしてくれませんが、あなご成長を約束します。また、本を読み、判断力を磨き続けること、そして人生を楽しむことも決して忘れないでください。卒業後「研精而不倦」前向きに進んでください。

卒業おめでとう! 高校教頭 久松 宏次
高校3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。また、保護者の皆様へはこれまで本校へご支援ご協力いただきまして感謝申し上げます。さて、生徒の皆さんは進路が決定した方もいれば、来年度再チャレンジする方もおられます。まず、再チャレンジするあなたへ、無駄なチャレンジはありませぬ。再チャレンジした先輩方からは「窮地に追い込まれながらも成長できました」との感想を多く聞きます。これからの1年、進歩を確信する習慣や、気持ちをコントロールする術を身につければ、人生は大きく変わります。頑張ってください! 次に、現役で進学されるあなたへ、大人の世界へようこそ。勇気を持って決断し、誰かのために行動し、他人の過ちは許すことができる、そんな人物になれるよう、お互いに研鑽していきましょう。

卒業おめでとう! 高校教頭 竹森 順一
マルハナチという蜂は、巨体の割に羽が小さく、理論上飛べないはずの蜂と言われてきました。しかし、実際は素晴らしい飛行技術を持っています。そのため「マルハナチが飛ぶのは、自分が飛べないことを知らないからだ」と、哲学的な逸話として使われてきました。しかし、時が経ち、研究が進むことで、飛行機や鳥の他の昆虫とは違い、羽を回転させて空気の粘りを捕まえることで飛行するという、自分に合った独自の飛行方法を持っていることがわかってきました。この先「難しい」「不可能だ」と思うような困難に直面するかもしれませんが、諦めることなく、不可能を可能にできるまで努力を続けてください。応援しています。

卒業おめでとう! 高校教頭 竹森 順一
マルハナチという蜂は、巨体の割に羽が小さく、理論上飛べないはずの蜂と言われてきました。しかし、実際は素晴らしい飛行技術を持っています。そのため「マルハナチが飛ぶのは、自分が飛べないことを知らないからだ」と、哲学的な逸話として使われてきました。しかし、時が経ち、研究が進むことで、飛行機や鳥の他の昆虫とは違い、羽を回転させて空気の粘りを捕まえることで飛行するという、自分に合った独自の飛行方法を持っていることがわかってきました。この先「難しい」「不可能だ」と思うような困難に直面するかもしれませんが、諦めることなく、不可能を可能にできるまで努力を続けてください。応援しています。



卒業おめでとう! 中学教頭 小本 貴
皆さんが入学してから3年が経ちました。中学1年生のあのときな様子を思い出したときに、大人びてきた姿に驚きを感じ、共にしっかりと歩む喜びを感じてほしいと思います。驚きを感じます。学習クラブ活動、様々な学校行事を通じて、中学3年間で本心に立派に成長してくれました。特に中学の様々な行事でクラス丸ごとで熱意を持って取り組む姿は、何度か心を打たれました。真剣な気持ちで臨むことは必ず人を大きく成長させます。中学の真剣に臨み、様々な出来事や君たちを高く育てたように、高校進学した後も友人や先生、親御さんとともに協力しながら多くの学習や行事を通じて君たちがより飛躍していく姿を見られることを楽しみにしています。最後に、多くの人の支え、今の君たちがあることを決して忘れず感謝の気持ちを持ち、それを伝えることを大切にしてください。それが君たちを応援してくれる人たちの心を打ち、君たち自身も君たちの周りにいる人々をより豊かにしていくはずですよ。中学卒業おめでとうございます。君たちの今後の幸せを心より願っています。

卒業おめでとう! 中学教頭 久松 宏次
高校3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。また、保護者の皆様へはこれまで本校へご支援ご協力いただきまして感謝申し上げます。さて、生徒の皆さんは進路が決定した方もいれば、来年度再チャレンジする方もおられます。まず、再チャレンジするあなたへ、無駄なチャレンジはありませぬ。再チャレンジした先輩方からは「窮地に追い込まれながらも成長できました」との感想を多く聞きます。これからの1年、進歩を確信する習慣や、気持ちをコントロールする術を身につければ、人生は大きく変わります。頑張ってください! 次に、現役で進学されるあなたへ、大人の世界へようこそ。勇気を持って決断し、誰かのために行動し、他人の過ちは許すことができる、そんな人物になれるよう、お互いに研鑽していきましょう。

卒業おめでとう! 中学教頭 竹森 順一
マルハナチという蜂は、巨体の割に羽が小さく、理論上飛べないはずの蜂と言われてきました。しかし、実際は素晴らしい飛行技術を持っています。そのため「マルハナチが飛ぶのは、自分が飛べないことを知らないからだ」と、哲学的な逸話として使われてきました。しかし、時が経ち、研究が進むことで、飛行機や鳥の他の昆虫とは違い、羽を回転させて空気の粘りを捕まえることで飛行するという、自分に合った独自の飛行方法を持っていることがわかってきました。この先「難しい」「不可能だ」と思うような困難に直面するかもしれませんが、諦めることなく、不可能を可能にできるまで努力を続けてください。応援しています。

PTA会長あいさつ

感謝！一年を振り返って

五月にPTA会長を拝命し、あつという間の一年でしたが、皆様のご協力のおかげで本年度のPTA活動を無事終えることができました。改めて、先生方、保護者の皆様、そしてPTA役員委員の皆様に心より感謝申し上げます。

活動を通じて一番の気付きは、PTAに多くの方が尽力されているということです。私自身、会長をお引き受けするまで役員経験もなく、学校行事には参加者として出席するのみでした。しかし、この一年で、役員や委員の皆様が子どもたちのために前向きに取り組まれている姿に触れ、深い感謝の気持ちを抱いております。

また、PTA活動に携わることで、学校や子どもたちのことを改めて考える良い機会をいただきました。こうした経験は、保護者の皆様にとっても貴重なものになると思います。新年度には、ぜひ積極的にPTA活動にご参加いただき、一緒に子供たちの成長を支えていければ幸いです。

(令和7年度PTA会長 森田真幸)

中学体育大会

青春を彩る一大イベント、体育大会が10月11日(土)、京セラドームにて開催されました。タイトなスケジュールの中、精一杯準備をしてこの日を迎えることができました。

午前は、中学3年生女子のオープニングダンスで幕開け。華やかな笑顔と力強い動きで会場を盛り上げました。各学年競技では、競技のたびに陣を組み、大きな声援を送り合う姿から仲間を思いやりが伝わり、心温まる場面となりました。午後は、全員参加の大縄跳びでスタート。息を合わせて飛ぶたびにクラスの絆が、一層深まったようでした。続くクラス対抗リレーでは声援がスタジアムに響き渡り、特に3年生の熱い応援が心に残りました。体育大会で得られた経験が今後の学校生活に活かされることを信じています。

(広報委員 中1班)



開明文化祭

新企画で笑顔の文化祭

9月7日(日)、今年初めて正門に大きな垂れ幕を掲げ、皆様をお迎えして文化祭を開催しました。「TRYVIA」をテーマに、子どもたちもPTAも新たな試みに挑戦しながら取り組みました。

PTAでは恒例のバザーや制服リサイクル開明らやきせんべい販売(食)物販売、卒業生ブースに加え、今年初のグッズ販売にも取り組み多くの方に足をお運びいただき、心より御礼申し上げます。委員の皆様、先生方、学校関係者の方には準備から当日まで温かいご支援とお手伝いを賜り、感謝申し上げます。一つ一つのお力添えが子どもたちの笑顔や学校の活気につながったことを、喜ばしく感じます。

皆さまのお支えで、今年文化祭は無事に終了いたしました。この経験を励みに、これからのPTA活動につなげてまいります。今後ともご理解と協力をお願いいたします。

(PTA副会長 川上英子・三宮美佳)



進路対策講演会「報告」

7月12日(土)、本校体育館にて進路対策講演会を開催いたしました。

第一部では、卒業生と教諭によるトークセッションを実施しました。卒業生たちの率直な体験談を通して、受験期の保護者の適切なサポートの重要性が伝わり、多くの保護者の方々が親子の関わり方を見直す貴重な機会となりました。

第二部ではベネッセコーポレーション大阪支社・近畿地区6年制私学担当である辻咲人氏をお招きし、「これからの大学入試と保護者の心得」と題して講演いただきました。最新の入試動向や入試環境の変化について、具体的なデータを交えながら詳しくご説明くださり、保護者が最も関心を持つ進路選択や受験勉強方法について理解を深めることができました。ご協力いただいた先生方、卒業生の皆様、そしてご参加くださいました保護者の皆様に心より感謝申し上げます。

(進路対策委員長 邢 慧敏)



分子栄養学×ウォーキングのセルフケア

健康的にやせてキレイを叶えるwellness習慣

9月20日(土)本校体育館にて、wellnessスタイルリストとして活躍されている山本暁子先生をお招きし、ウォーキング講習会を行いました。

約80名の方にご参加いただき、身体の内側からキレイをアプローチする分子栄養学と、身体の外側からアプローチするウォーキングを実践しました。座学では、たんぱく質の摂取方法や糖化を防ぐ食生活のアドバイスも大変参考になりました。先生の見直しやすい機会となりました。実技では、正しい姿勢と歩き方を学びました。先生の明るく和やかな雰囲気の中、体育館いっぱい広がりのウォーキングは、とても楽しく有意義な時間でした。質問コーナーでは次々と質問が飛び交い、健康と美しさの関心が高まったことが伺えます。とても実践的な内容で、今後のセルフケアに役立つ講習会となりました。

(健康推進委員長 長谷川弥生)



親睦の一日 悠久の時を越えて

11月7日(金)、2025年のPTA社会見学会は爽やかな秋晴れのなか、多数の皆さんにご参加いただきました。

1300年の歴史を感じさせる石山寺では古に想いを馳せながら参拝し、ホテルニューオウミさんでは、上質な近江牛のすき鍋がメインの和食コースに舌鼓を打ちながら、皆さんの会話が弾みました。ランチのあとは、今年十周年を迎えられたラ コリーナさんで、近江八幡の豊かな自然に触れながら、有名なバウムクーヘンやお菓子を堪能しました。

最後になりましたが、企画委員の皆さん、旅行社の方々と参加者の皆さんのご協力のおかげさまで、学年の垣根を越えた楽しい1日を過ごせましたことを感謝申し上げます。

(企画委員長 池畑智愛)



文化教養委員会講演会2025

11月22日(土)、文化教養委員会主催の講演会を開催しました。講師に30年以上子ども教育に携わってこられた、あさばスクウェア代表の浅羽珠子先生をお招きし「あなた(子)と私をつなぐ、その時」をテーマにお話いただきました。

講演では、家族のかかわり方、思春期の子どもたちの態度を理解し相手の立場に立つて聞くことの難しさ、気づくことの大切さ等を実体験に基づきアドバイスしていただきました。

参加者からは「子どもの日常に関心を持ち、変化に気づき寄り添えるようにしたい」「不機嫌で帰宅した子どもにも声をかけ話を聞こうと思った」等の感想が多く寄せられ、家族の関係を考え直す充実した内容の講演会となりました。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。

(文化教養委員長 織田 美和子)



心に残る年越し蕎麦

12月31日(水)、高3学級委員、開明会卒業生及び高3学年団の先生方のご協力により毎年恒例の年越し蕎麦イベントを開催いたしました。受験生達に蕎麦のように粘り強く最後まで諦めずに取り組んでほしいという願いを込めて振舞いました。共通テストラストマンの静寂の雰囲気の中で、カッパ麺を運び入れる子どもたちの表情が一変し、多くの笑顔がみられました。束の間の非日常の昼食タイムをクラスメイトと共に賑やかに過ごしていました。持参したトッピングやおにぎりで男子生徒達は盛り上がりを見せていました。またこの日のために駆けつけてくれた卒業生からは生徒ひとりひとりに応援メッセージ付きのキットカットが配られ子ども達の喜びの声も聞くことができました。体調を万全に整え、あと少し頑張ってください！

(高3学級委員長 中川 譜実)



開明会 Kaimikai

開明会は卒業生保護者として卒業生が活動する行事(開明大学、二十歳を祝う会、文化祭、受験生激励年越しそば等)の後ろだてとなり、その活動を通して在学中からのご縁を繋げております。

詳しくはこちら



PTAバレーボール部 準優勝!

10月26日(日)大阪商業大学堺高等学校にて、私学保護連スポーツ大会が開催され参加10チームで熱戦が繰り広げられる中、本校PTAバレーボール部が見事、準優勝に輝きました。



皆様のおかげで、無事52号を発行することができました。お忙しい中、原稿依頼に快くご協力いただきました先生方、関係者各位に心よりお礼申し上げます。PTA活動に関わりながら楽しく活動することができました。来年度もよろしくお願いたします。広報委員同